

2019年2月度 ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）議事要旨

日 時：2月21日（木） 10:00～12:10

場 所：ゴルフダイジェスト社 会議室

司 会：事務局 平野（JGGA）

議事録：JGGA

1. 開会挨拶 手塚委員長

あっという間に GMAC セミナーまで残すところ1ヶ月となりました。次回の GMAC ではセミナーについて検討する時間も無いので今日が最後の詰めに成るかと思えます。もうほとんど出来上がってはいますがいろいろと確認を含めて万全を期して臨みたいと思えますのでご協力お願いいたします。その他、ゴルフフェアに於いて各団体とも催し物も有るようですので皆さんと協力してゴルフフェア全体を盛上げたいと思いますので宜しくお願いします。

2. 報告・検討事項

(1) 「大学のゴルフ授業研究会」の報告

資料参照

①3/23（土）13:00～17:00 ゴルフフェア会場にてシンポジウムを開催する。

テーマは「課外授業でコース体験 1000人突破 ぼくらが『ゴルフ』を選んだワケ」
パート分けして3つのテーマで報告並びに座談会

シンポジウム終了後、懇親会も予定しているので是非参加をお願いします。

②Gちゃれの開催予定 3月に2回計画

③2019年度にJGJAの協力で武蔵野美大で「ゴルフビジネス論」の授業が開講される。

④日本大学ゴルフ学会の会合が9/2～5日 サンコー72CCで開催される

(2) ゴルフ関連団体及び企業からのゴルフ活性化施策の実施状況報告と提案

*「PGAゴルフ市場再活性化策」の進捗状況報告 本日は無し

*「ゴルフマジ」・・・リクルートライフスタイル 資料参照

・4-2月のゴルフマジ会員数 17,746名（19歳 7,675名、20歳 11,071名）

2月になり雪マジが動いておりゴルフにも流れ込みが出て来て伸びている。

施設の利用回数も25,957回（練習場 25,044、ゴルフ場 2,704）

来期に向けてゴルフマジを変えて行く事で、「ゴルフ需要創出セミナー2019」を東京、大阪、名古屋で開催している。既に開催の東京・大阪で約70名が参加。これまでのゴルフマジの導入のストーリーとその結果、そして第6期に向けての進化の方向について説明をしている。

一番大きな課題は19、20歳の無料の期間が終了するとゴルフに来なくなる事、それをしてこ入れする為に21、22歳を対象として「ゴルフマジ！卒業生企画」を追加する。最大半額の割引の対象として対応して貰う。施設に抛り22歳だけでも構わない。折角開拓したゴルフのデビュー者を、お金を払う社会人ゴルファーに繋げたい。

・ゴルフマジ対象者のゴルファー保険については共栄火災と話を進めている。

*「楽ゴル：ゴルフスタートアッププロジェクト」・・・楽天 資料参照

・楽ゴル提供コース数が減った理由は、プランの精査を行った所元々安いプランが入っていて対応が不要で有り取止めた。利用人数もそれに準じている。

但し利用者の中味を見ると20代の若い世代は減少していない事を確認している。

逆に練習場クーポンは好調で大幅に利用者が増えている。練習場からゴルフ場に行く後押しが出来て新規率が高まっているのでシフトチェンジして行く。

・ゴルフフェアに6コマで出展する、4mのロングパットに挑戦して貰い景品を提供する
昨年は2300名が参加したが、今年は4~6000名の参加者を見込む。

*「ゴルフ場を地域との交流の場として活用した地方創成事業」・・・日本旅行 無し

*「ゴルフのたすき」・・・ゴルフネットワーク 特に無し

ゴルフフェアの前にたすきのプロジェクトを実施する旨のプレスリリースを出す予定。

(3) 各団体及び委員からの報告・連絡事項

NGK 2/22の名古屋会場でのゴルフ需要創出セミナーの動員の協力をお願いする。

JGGA ゴルフフェアが1ヶ月後に迫ってきた。チラシとPDFも皆様にお渡しした。

また入場の為のSTAFFの入場パスも配布した。更に必要なら申告をお願いする。
出展は昨年を上回っており順調な状況。新たな企画でコミュニケーション広場を作り
一般来場者に無料で受けて貰うセミナーや体験会などを盛込んでいる。

女性の集客を強化する為に女性専用試打コーナー、専用ラウンジなども計画している。
ゴルフエクササイズ広場ではゴルフフィットネスやピラティスなども体験して貰う
中古ゴルフウェアの買取りサービスも導入して会場で使用できる商品券を発行する。
横浜市とタイアップした「次世代育成事業」にも協力している。

「ゴルフ体験と運動能力開発プログラム」 80名の募集で既に130名の応募。

PGS 2/1~女子のアマチュアゴルフ選手権、70歳以上のシニア対象のグランドシニアの
エントリーが開始になっている。先週までの参加人数は462名で前年比同数程度

JGRA ゴルフフェアには17社の企業がJGRAのブースから出展する。

3/22の15:30~セミナーを予定している。「ゴルフ練習場、来客と売上が増える
2つの最新成功術」 現在HPを作り変えており3、4月に完成する予定。

練習場の数を県ごとにカウントして掲載して行く。現状は約3700くらいか？

JGJA ゴルフフェアでパネルディスカッションを行う

「黒船来襲！どうなる日本ツアー」参加をお願いする。

経産省 特に無し

(4) 全体共有事項

◇GMAC収支報告

報告書に基づき小沼委員が明細の内容を報告し、蓋監査が監査結果を相違なしと報告した。
HPの協賛金について確認と意見有り。1社5万円であるが、昨年は対価であるバナー掲出
はしたものの費用請求が漏れていた。遑っての請求は難しいので、今後はしっかりと履行し
て行く。各社に案内をして2019年度は請求して行く。現状は8社が協賛している。

現状8社以外にも協賛企業は広げて行く為に当初案内した企業にも再度依頼する。

◇健康経営とゴルフのセミナーの件

大学生の世代を考えているゴルマジやGちゃれでのゴルフに対する意識付けの後に、社会人にな
って本格的にゴルフ始めたいと言う世代に、どのような切り口でゴルフを薦めたら良いか？
1月24日に共栄火災の企業代理店だけの新年会で時間を貰い説明を行った。

働き方改革の目的はライフワークバランスの改善と労働生産性の向上である。企業として「健
康経営」が重要な視点で有り、実現するその一つの方策としてゴルフが相応しいのではないかと
いう提案になる。

今回のゴルフルールの改正も自己規律を強く求めており、遵法精神の育成にも繋がるのでゴルフ

を若い方たちに経験して頂く機会を与えて頂きたいとお願いした。
4月以降には地域の支え合いネットワークなどからも、提案要請が有るかも知れない。
反応は経営者は若い方たちにはゴルフさせたいとは思っているが具体的な動きはまだ無い。
これらのセミナーで講師と成れる方をどの様に育成するか、その為の講師のテキストについては今後回数をこなした結果として完成を目指す予定で進める。
ゴルフの自己規律の面が、企業のガバナンスやコンプライアンスの面で生きて来るという考え方。
企業内で社員の配属を決める際の適性を見る手法として、ゴルフを活用する事例紹介が有った。

◇男子ツアーにおける予選落ちの選手の地域活性化協力企画について意見交換

予選の通過者 + 予選落ちの選手 それぞれが約 60 名～70 名

目的はツアー開催地域でのゴルフ市場の活性化を促進する事

プロゴルファーとしての魅力をより高め、地域住民との交流を通じたファンづくり

地域の町興しも担いスポンサー企業の増加も図る

活動地域はトーナメントの開催される地域のゴルフ場、練習場、学校なども含めた付帯施設

選手が自分たちのスポーツの活性化に向けて積極的に交流し活動する必要がある。

実現には JGT0、ツアー選手会、主催者などの理解、協力が必要で有り、今後 GMAC との打合せを実施しながら、現実的にはダンロップ福島オープンでの実施を前提として検討を進める。

将来的には、地域のイベントとして定着し地域での運営協力を受けられる形で無いと、実現性と継続性は難しい。

取敢えず何が出来るかを模索し実施出来る方法を見つけて行く必要がある。

現実的には会場内のイベントで有れば実現可能性が大だが大きなインパクトは生まれにくい。

会場外と成るとコストと集客などまた必要な労力を含めて課題は多いと思われる。

3. JGF2019 の GMAC セミナーの件

テーマ：「寛容」から見るビジネスヒント 女性ゴルファーの創造に向けて

昨年同様に D S E に運営は委託する

当日スケジュール

11:30 運営メンバーの集合、資料の持込は厳守

12:00 協力メンバーの集合、昼食、受付準備

12:00 リハーサル PC、プロジェクター等確認

12:30 登壇者集合・昼食

12:40 受付開始 (資料は受付後その場で渡す)

13:20 司会進行 松尾委員

主催者挨拶 手塚委員長

来賓挨拶 宮下室長

GMAC 活動報告 平野事務局長、大石専務理事

パネルディスカッション

佐藤 祐康 吉川インターゴルフ株式会社 代表取締役

山本 桂 第百ゴルフクラブ 支配人

谷口 綾 allure edit. 代表

(進行) 片山哲郎 日本ゴルフジャーナリスト協会 会長、GMAC 委員

15:20 閉会 (閉会挨拶未定)

セミナー看板は無し (プロジェクターの投影で代用)

配布資料 (メインのテーマ以外ではゴルマジ、楽天、ゴルフたすきなど)
アンケート Q4、Q6で意見を求めるなど一部変更する
プロジェクターはJGGAが貸与する
GMACのFACEBOOK上で意見を収集するような事前の討論を促す予定で準備したい
各団体には当日協力して貰えるメンバーの申告と毎週、申し込み状況の連絡をお願いする。
申し込み情報を共有して昨年の参加者を超える人数に成るように協力をお願いする。
DSEの方で有る程度の情報はもっていると思うので確認して貰いたい。
印刷物の提出締め切りは3月18日(月)までにDSEへ送付する事。150部で準備する

4. 女性にとってのゴルフの魅力とは？

女性にとってのゴルフの魅力の資料を作成している。
縦軸(ゴルフの魅力)と横軸(年代や属性など)をマトリックスにし、項目を増やして纏めて行きたいので協力をお願いしたい。
ターゲットと魅力の相関関係でいろいろと抽出した結果を確認して行く。
全国の20代から60代の女性の消費行動とライフスタイルのデータが有る。
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000062.000003149.html>
ゴルフに関係の無い部分のセグメントでも物を考えて行く必要が有る。
魅力的な言葉を皆で探す、ゴルフはヘルシーで有るなどには興味をそそのくのではないかなど

5. 今後の委員会開催日程

2019年	3月14日(木)	10:00~12:00	ゴルフダイジェスト社
	4月24日(水)	16:00~18:00	ゴルフダイジェスト社
		18:00以降	セミナー反省会・懇親会
※前回会議時の決定より1日遅らせる			
	5月23日(木)	10:00~12:00	ゴルフダイジェスト社
	6月18日(火)	10:00~12:00	ゴルフダイジェスト社

以上